（別紙様式）

令和７年度　輸出対応大和茶生産支援事業申請書

 令和　７年　　月　　日

 奈良県食農部農業水産振興課長　殿

住　所

団体名

代表者名

連絡先

　令和７年度　輸出対応大和茶生産支援事業として、下記の取組内容の実施を希望します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サンプルNo. | 分析サンプルの製造年月日 | 茶　種 | 品　種 | 分析機関名 | 総分析費用（円） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

【添付書類】

①ＧＡＰあるいは有機ＪＡＳ取得グループであることを証明する書類。または、事業着手３年以内にＧＡＰあるいは有機ＪＡＳを取得する場合は誓約書。

②分析費用の見積書（２社以上）

③以下の【要件の確認】に必要な書類

２．要件の確認　※（１）もしくは（２）の □ の全てに☑を記入できること。

（１）奈良県内に住所を有する３戸以上の生産者を含む団体の場合

 □　団体の構成員は３戸以上である

　　　□　団体の規約があり、代表者の定めがあること

　　　□　団体の名簿があること

 □　団体名義の口座において補助金の管理ができること

 【上記内容が確認できる書類（規約･名簿・通帳等）の写しを添付】

（２）県内に主たる事務所を有し、県内で営農している①農事組合法人、②農事組合法人以外の農地所有適格法人、または、③既に農地を所有または借りて継続して経営している農業者が経営規模の発展等を目的に法人化したもので、以下の条件を満たすものの場合。

□　団体名義の口座において補助金の管理ができること

【上記内容が確認できる書類（定款･登記・通帳等）の写しを添付】